

県立広島高等学校で水素・カーボンリサイクル研究事例から学ぶ出前授業を開催！

カーボン・サーキュラー・エコノミーを学ぶ特別授業

講師：広島大学大学院 先進理工系科学研究科 ^{いちかわ たかゆき}市川 貴之教授

広島県では、2050年までにカーボンリサイクルに係る事業を本県産業の柱の一つとして育成することにより、県経済を発展させ、さらには世界のカーボンニュートラルへ貢献することを目標に、産学官連携や研究活動の集積に向けた取組にいち早く着手しております。

カーボンリサイクル技術の多くは研究・実証段階にあり、同分野を発展させるためには、将来世代における早期からの機運醸成を図ることも重要です。そこで、将来世代において、カーボンリサイクルを中心としたカーボン・サーキュラー・エコノミー[※]の認知や関心の向上を目的に、次世代教育の一環として、「広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会」において、県内高校生等に向けた特別授業（出前授業）を実施しています。

この度、協議会会長でもある^{いちかわ たかゆき}市川貴之教授と連携し、大学における研究動向とカーボンリサイクルに関する県の取組を学ぶ、今年度11校目の特別授業を開催いたします。

ぜひ、各メディアでの取材を賜りますよう、よろしくお願いします。

※ CO₂を資源と捉え、CO₂が生物や化学品、燃料等、様々なかたちに変化しながら、自然界や産業活動の中で、大気中のCO₂を増加させることなく、持続的に循環する社会経済のこと

特別授業概要

- 開催日時：令和8年2月3日（火）14:25～15:15
- 開催場所：県立広島高等学校（東広島市高屋町中島 31-7）
- 対象者：1年生（約230名）
- 授業テーマ：大学における研究動向とカーボンリサイクルに関する県の取組について
- 講師：
広島大学大学院 先進理工系科学研究科 ^{いちかわ たかゆき}市川 貴之 教授
（広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会 会長）
 - ・ 水素を中心とするエネルギーの貯蔵材料や応用技術を専門に研究。
 - ・ 水素キャリアの観点から、メタネーションやアンモニアなど研究技術は多岐にわたり、カーボンリサイクルにも注目。
- スケジュール：
14:25～15:05 講演（^{いちかわ}市川教授）
15:05～15:15 まとめ・県の取組の紹介（広島県）

当日の取材について

- 当日の取材については、下記のとおり事前にお申し込みいただいた上で、14:00 までに、同校事務室までお越しください。校内駐車場を御利用いただけます。
- 取材のお申し込みについては、次の必要事項をメールに記載し、送信してください。
 - ・ 件名は「県立広島高校における特別授業取材申込」としてください。
 - ・ 誠に恐れ入りますが、準備の都合上、2月2日（月）17時までにお申し込みください。

1. お問い合わせ、取材お申し込みメール送信先

syokankyo@pref.hiroshima.lg.jp （広島県商工労働局 環境・エネルギー産業課）

2. 送信内容

- ① 貴社名
- ② 貴誌・紙名・番組名
- ③ 当日の代表者の氏名（フルネーム）・ふりがな
- ④ 御同行者全員分の氏名（フルネーム）・ふりがな
- ⑤ 携帯電話番号（当日の緊急連絡先）
- ⑥ 撮影予定の有無
有の場合、撮影種別（スチール、ムービー）及び台数
- ⑦ 備考（取材に関する御質問・御要望がありましたら、御記入ください。）